

第2回 音別地区義務教育学校開校準備協議会 議事要旨

■会議名

「音別地区義務教育学校開校準備協議会」第2回会議

■開催日時及び場所

2023(令和5)年8月24日(火)午後6時30分

音別町コミュニティセンター 研修室1～3

■議題

(1)校名の選考について

(2)校舎について

■結果

議題

(1)各委員で校名候補を挙げて審議を行い「音別」「北のビーナス」と「義務教育学校」などの学校の名称の3つの組み合わせによる校名候補を各委員検討した上で、2次審査を行うこととした。

(2)使用する校舎と遊具の設置について確認した。

■発言要旨

(1)校名の選考について

委員:それでは、各委員、最大3点、なければ1点・2点でも構わないので、校名候補を選定し、ご発言願いたい。

委員:「釧路市立音別義務教育学校」「釧路市立音別ビーナス学園」「釧路市立義務教育学校富貴の郷学園」の3点を校名候補として選定する。

委員:ありきたりな校名ではあるが「釧路市立音別義務教育学校」は外せない。その他「ふき」の名前が付いた校名と「北のビーナス」の名前が付いた校名があるが「釧路市立北のビーナス音別学校」を校名候補として選定する。

委員:阿寒湖義務教育学校に似ており、少し固い印象を受けるが「釧路市立音別義務教育学校」は懸命なところだと思う。その他「釧路市立音別さくら学園」「釧路市立音別町義務教育学校」を校名候補として選定する。

委員:「釧路市立音別義務教育学校」「釧路市立北のビーナス音別学校」の2点を校名候補として選定する。

委員:「釧路市立音別ビーナス学園」「釧路市立義務教育学校富貴の郷学園」「釧路市立北のビーナス学園」の3点を校名候補として選定する。

- 委員：「釧路市立音別義務教育学校」「釧路市立音別ふき学園」「釧路市立義務教育学校富貴の郷学園」の3点を校名候補として選定する。短い募集期間であったが、沢山の応募があったことを嬉しく思う。
- 委員：「音別」という言葉は外せない。また「ふき」を入れたい気持ちもあるが「学園」が付くと「おんべつ学園」が名称としてすでにあり、混乱してしまうと思う。そういった点も考慮して「釧路市立音別義務教育学校」「釧路市立オンベツ学舎」「釧路市立音別小中学舎」の3点を校名候補として選定する。
- 委員：予想以上に応募数が多くて嬉しく思う。個人的には、1990年に音別町のイベントの際「北のビーナス」というサブタイトルを付けて地域発信をしていた張本人なので「北のビーナス」という言葉は外せない。校名について、個人的にはそれは何故？という疑問があった方が、説明する機会もできて良いのではないかと思うので「釧路市立音別義務教育学校」のようなありきたりな校名はどうかと思う。許されるのであれば「釧路市立北のビーナス音別学校」に3点を入れたいところではあるが、それはできないので「北のビーナス」の言葉が入っている「釧路市立北のビーナス学園」「釧路市立北のビーナス富貴の森小中学校」「釧路市立北のビーナス音別学校」の3点を校名候補として選定する。
- 委員：公募いただいた校名の中で「釧路市立北のビーナス学園」は外せない。それ以外では「釧路市立音別学校」と「釧路市立音別小中学校」を校名候補として選定する。
- 委員：「釧路市立音別学校」「釧路市立音別ふき学園」「釧路市立音別ふき小中学園」の3点を校名候補として選定する。
- 委員：非常に難しい選択ではあるが「音別」という言葉が入っている校名から「釧路市立音別義務教育学校」「釧路市立おんべつの里学園」「釧路市立音別小中学園」の3点を校名候補として選定する。
それでは、各委員の意見が一巡したので、事務局にて各委員の校名候補の集計をお願いしたい。

事務局：各委員の校名候補の集計結果を点数の多い順に報告する。

「釧路市立音別義務教育学校」7点

「釧路市立義務教育学校富貴の郷学園」3点

「釧路市立北のビーナス学園」3点

「釧路市立北のビーナス音別学校」3点

「釧路市立音別学校」2点

「釧路市立音別ふき学園」2点

「釧路市立音別ビーナス学園」2点

「釧路市立音別ふき小中学園」1点

「釧路市立音別小中学校」1点

「釧路市立おんべつの里学園」1点

「釧路市立オンベツ学舎」1点

「釧路市立音別さくら学園」1点

「釧路市立音別小中学園」1点

「釧路市立音別小中学舎」1点

「釧路市立音別町義務教育学校」1点

「釧路市立北のビーナス富貴の森小中学校」1点

以上、校名候補の集計結果の報告を終了する。

委員：各委員の校名候補の集計結果では「音別」「ビーナス」「ふき」という言葉が入っている。また、学校の名称については「義務教育学校」「学校」「学園」「小中学校」「小中学園」「小中学舎」という言葉が入っている。この結果に基づき協議を進めて参りたい。

委員：校名の選考について、各委員が挙げた校名の中から決定するのか。それとも校名を組み合わせても良いのか事務局に伺いたい。

事務局：校名案そのままの名前で決定する方法もあれば、候補に多く挙がっている言葉、例えば「音別」「北のビーナス」「ふき」のような言葉と、学校の名称について「義務教育学校」「小中学園」「小中学舎」などの組み合わせを各委員でご協議いただいた中で決定する方法、また、各委員の投票により決定する方法もあると考えている。阿寒湖義務教育学校では、公募数が33件あったが、その中で多かった「まりも」「阿寒」という言葉について、各委員様々ご発言いただいた中で、最終的に「阿寒湖義務教育学校」という名前に決定した。阿寒湖では「まりも学園」の名称がすでに使用されているが、音別でも「おんべつ学園」がすでに名称として使用されてるので、その点も踏まえてご協議いただきたい。

委員：選考方法も含めて本協議会の中で議論をしていくことになるのか。

事務局：選考方法も含めて議論していただきたい。2次審査を行うのであれば、本日は1次審査として、5点程度選考していただければと考えていたが、5点ではなく10点程度選考した上で、2次審査で決定する方法でも良いと思う。先日開催した大楽毛地区義務教育学校開校準備協議会では、校名を5点選考した上で、2次審査で投票を行い、審議することとなったので、その点も踏まえた中でご協議いただきたい。

委員：校名を組み合わせで決めるのであれば、先ほど各委員から校名候補を聞いた意味が無くなってしまうので、各委員の想いと一緒に述べた校名候補の点数が多い順から5点程度絞った上で、校名の組み合わせを考えるか、それとも各委員で再度投票を行うか、本日は持ち帰って次回の2次審査で審議を行うか、もし、各委員の候補点数の多い順に校名を絞るのであれば、2点以上の校名から協議を行うのが良いと思うがいかがか。

委員：それでは、各委員の候補数が2点以上の校名により協議を進めて参りたい。

「釧路市立音別義務教育学校」7点

「釧路市立義務教育学校 富貴の郷学園」3点

「釧路市立北のビーナス学園」3点

「釧路市立北のビーナス音別学校」3点

「釧路市立音別学校」2点

「釧路市立音別ふき学園」2点

「釧路市立音別ビーナス学園」2点

以上、2点以上の校名について各委員のご意見を伺いたい。

委員：「釧路市立」は付けないといけないのか。

事務局：「釧路市立」は校名の前に必ず付く。

委員：候補数が2点以上の校名を見ると「音別」「ふき」「ビーナス」の言葉が入っているが、そちらについてはどうか。

事務局：本日は欠席の委員が6名いるので、校名候補7件を全委員にお知らせした上で、次回審議をしていただく方法もあると思うがいかがか。

委員：校名候補の中で一番多いのは「釧路市立音別義務教育学校」であり、7点もあるので、重みのある校名だと思う。また「釧路市立音別学校」の2点も近い校名だと考えると合計9件となる。その他「ビーナス」が付く校名を合計すると8件あり「ふき」が付く名前を合計すると5件ある。大きくこの3つの要素に絞って議論を行うか、更に何か言葉を付け加えて考えるべきか、各委員のご意見を伺いたい。

- 委員：各委員の校名候補に「北のビーナス」が入っており、非常に嬉しく思う。釧路市の合併協議で白糠町と合併して「北のビーナス」のかたちが無くなってしまおうかと思ったが、合併が無くなったことにより「北のビーナス」のかたちが残ったので「北のビーナス」という言葉には歴史がある。「北のビーナス」は音別町の地域の方々に深く馴染んでいる言葉であり、校名として後世に受け継いでいってほしい。
- 委員：私も「北のビーナス」という名前を冠してお祭りを始めた1人なので「北のビーナス」という言葉の想いには賛同するところである。「北のビーナス」という校名がこの先もずっと続いていくことを考えると二つ名を持っている方が良いのではないかと思うので、少し長い校名ではあるが「北のビーナス学園音別義務教育学校」が良いと思う。
- 委員：今から12年ほど前に尺別、直別の酪農をしているメンバーと牛の給食センター（TMRセンター）を立ち上げたときに付けた名前が「フィードセンタービーナス」ということもあり「ビーナス」という言葉には思い入れがある。「音別」を入れるか「義務教育学校」「学園」などの学校の名称をどうするかは別として「ビーナス」という言葉を付けた上で校名を考えていきたい。
- 委員：音別地区の地形がミロのビーナスに似ていることは何十年も前から言われており、音別地域のブランドロゴマークのかたちにもなっていることから地域住民に深く馴染んでいる。校名に地域性を入れるというところで、全国の義務教育学校の名前に地域の名産品を付けている学校があるのか事務局に伺いたい。
- 事務局：現在設置されている義務教育学校の中に特産品を校名に付けている学校は無かったように思う。全国の義務教育学校の校名で多いと感じるのは、義務教育学校になる前の校名を引き継いだもの、土地の名前、建学の精神、先人が残した言葉を切り抜いたものがある。
- 委員：地域性としては「音別」を入れたい。その他「北のビーナス」「ふき」などの言葉を上手く組み合わせれば良いのではないかと思う。
- 委員：音別町のイベントの名前に「北のビーナス蒔まつり」があるので、音別町以外の方たちにも北のビーナス＝音別ということは広く知られていると思う。「ふき」について、特産品を校名に入れるのはどうかなと感じている。校名は子どもたちが言いやすいとか、卒業後も親しみが持てるという観点から決定した方が良い。「釧路市立北のビーナス音別学校」は「北のビーナス」が入ることで柔らかい印象を与えるので良いと思う。
- 委員：「北のビーナス」という言葉を使って地域発信をしているので「北のビーナス」という言葉はやはり外せないと思う。

- 委員：私は、1年生のことを考えると校名は長くない方が良いと思うので「釧路市立音別義務教育学校」「釧路市立音別ふき学園」「釧路市立義務教育学校富貴の郷学園」を校名候補として選定した。「北のビーナス」という言葉はすごく重みのあるものだと思うが、例えば「北のビーナス少年団」という名前で「北のビーナス」という言葉を残していくこともできるので、あえて校名には入れなくても良いのではないかと思う。
- 委員：「おんべつ学園」の名称がすでに使われているので「学園」という言葉は避けた方が良い。また、出身を聞かれたときに「音別」と答えるので「音別」という言葉を校名に入れた方がわかりやすい。先ほどの意見にもあったが、1年生が校名を書くときに長いと難しいので「音別」という言葉が入った短めの校名が良いと思う。
- 委員：私も全国の義務教育学校の名前を確認したが、特産品を学校の名前に付けている学校は無かったように思う。ただ、全国的には一般的な名称の義務教育学校が多いが、校名を聞いたとき何故？と聞かれるぐらいの方が校名として私は良いと思うので、どのような議論がされてきたのかと疑問を感じる。全国の義務教育学校にも長い校名は多くあり、使っていくうちに略すこともあると思うので、校名の長さについてはあまり考慮しなくても良いと思う。また「北のビーナス」は当初「北のビーナス音別」までが1つとなっていたので、正式には「北のビーナス音別」である。
- 委員：各委員から様々な意見が出ており、その中で校名を決定していくことは良いことだとは思うが、私の意見としては、子どもたちに校名を決めさせても良いのではないかと思う。実際に学校に通うのは子どもたちなので校名を大人が決めることに疑問を感じる。本協議会の中で何点か校名候補を絞った上で、子どもたちに投票で決めさせてはどうか。
- 委員：地域全体で公募をしてご提出いただいた校名の中で「釧路市立音別義務教育学校」が13件と1番多いので、もう少し尊重した方が良いのではないかと思う。子どもたちが校名を履歴書に書くときに変わった名前だと不都合に感じてしまう場面が出てくるのではないかと危惧しているので、将来のことも考えて慎重に決定した方が良いと思う。子どもたちに校名を決めさせるという意見については私も賛成する。
- 委員：小学校・中学校と義務教育学校は併存してくことになるのか。例えば、この先10年ぐらいで全ての小学校・中学校が義務教育学校になるのであればわざわざ「義務教育学校」という名称を使用しなくても良いと思うが、併存していくのであれば「義務教育学校」という学校の名称を打ち出していった方が良いと思う。今後の見通しについて事務局に伺いたい。

- 事務局：全市的に義務教育学校化を目指していきたいところではあるが、小学校・中学校と義務教育学校が併存するかたちとなる。令和4年12月に策定された「釧路市がめざす学校のすがた基本計画」では、この10年で義務教育学校6校の開校を予定している。
- 委員：全国的、全道的にはどうなるのか。ある程度義務教育学校にしていくことが決定している中で移行していくのか、それとも各地域で検討していくことになるのかを伺いたい。
- 事務局：国として全国の小学校・中学校全て義務教育学校にするという方針は持っていない。平成28年に義務教育学校の制度ができたが、全国の特性を踏まえた中で、小中一貫教育を推進していくこととなるので、各自治体により判断することになる。
- 委員：子どもたちに学校名を決めさせた方が良いという意見についてはいかがか。
- 委員：子どもたちに校名を決めてもらうのは不都合なように感じる。学校そのものはずっと続いていくので、これから入学する子どもたちや、今いる児童生徒が校名を決めるのは、子どもたちに責任を追わせてしまうことになるのではないのか。地域性を反映させることも考えると校名は子どもではなく、大人が決める問題だと思う。
- 委員：校名選考の基準に「両校の歴史、地域性を反映しているものなど、学校の由来・理由等を重視する」とあるので、校名は開校準備協議会の中で決めるかたちで良いと思う。「音別」「北のビーナス」以外の「ふき」という言葉についてご意見を伺いたい。
- 事務局：先ほど特産品を校名に入れている義務教育学校は無かったように思うとお伝えしたが、校名に地域由来の花の名前を付けている学校はある。先日開催した大楽毛地区開校準備協議会でも大楽毛地区に自生している「はまなす」を校名に入れるか議論があった。食物を校名に入れている学校は見受けられないが「ふき」が地域を代表する言葉であれば、校名に入れても問題無いのではないかと思う。
- 委員：高等学校に「クラーク記念国際高等学校」があるが「クラーク」と聞いたら地名がわかるぐらい特色を生かして有名になっている。各委員のご意見をお聞きして色々考えたが、地名の「音別」は外せないが「北のビーナス」という言葉も入れたい。また、小学校と中学校が「義務教育学校」になるということ踏まえて組み合わせた「釧路市立北のビーナス音別義務教育学校」という校名はどうか。
- 委員：「釧路市立北のビーナス音別義務教育学校」という校名は公募の中には無いが、各委員のご意見がある程度反映されているように思う。

- 委員：音別小学校と音別中学校の「音別」を残し「北のビーナス」を入れて「義務教育学校」になるというところで「釧路市立北のビーナス音別義務教育学校」を提案したが、少し校名が長いかもしれない。
- 委員：「釧路市立」は普段言わないので良いのではないか。
- 委員：「義務教育学校」という名称が長いことは仕方が無いことだし、学校としての機能を表しているので使用しても良いと思う。校名が長くても「音別」と「北のビーナス」を使い分ければ良い。「釧路市立北のビーナス音別義務教育学校」であれば、普段は「音別義務教育学校」と呼び、地域の特色を表現する言葉として「北のビーナス」が入っているので良いと思う。
- 委員：「義務教育学校」という名称を使うことで学校の機能を表すというご意見があったが、私の子どもに校名について聞いたところ「義務教育学校」という堅苦しい名前の学校に通うのは嫌だと言っていた。「北のビーナス」は残した上で、子どもたちが通いたいと思える校名を考えた方が良いのではないか。
- 委員：本日の協議である程度校名候補が決まってきたので「音別」「北のビーナス」を入れることについて各委員に確認を取った上で、組み合わせについて次回審議するかたちが良いと思う。
- 委員：それでは「音別」と「北のビーナス」という言葉を校名に残すかたちで良いか。
- 各委員：良い。
- 委員：それでは、本日の協議である程度校名が絞られたので「音別」「北のビーナス」の組み合わせと学校の名称について次回の2次審査で審議することとしたい。
- 事務局：2次審査について、校名候補を各委員に当日ご発言していただいた中で審議を行う方法と、事前に校名候補を事務局に提出していただいてその集計結果をもとに審議を行う方法とどちらが良いか。
- 委員：2次審査当日に校名候補を発言した中で審議を行うより、校名候補を事前に提出して、その集計結果をもとに審議を行った方が良い。
- 事務局：それでは「音別」「北のビーナス」と「義務教育学校」などの学校の名称の3つの組み合わせの校名を各委員にご記入いただき、返送していただく方法を取りたいと思う。次回の音別地区開校準備協議会は10月の開催を予定しているので、それまでにご記入いただいた校名候補を事務局で集計し、その結果をもとにご審議いただきたい。
- 委員：それでは、その方法で2次審査を行うこととする。

(2)校舎について

事務局：音別地区義務教育学校の校舎は「釧路市がめざす学校のすがた基本計画」により、現音別中学校の校舎を活用する。義務教育学校に必要な施設機能として、9学年分の普通教室、特別支援教室をはじめ、理科室や技術室などの特別教室、図書室、職員室や保健室、相談室などの確保、小中学生で高さが異なる屋内体育館のバスケットゴールの高さ対応、機能拡充として、エレベーターやバリアフリートイレ設置などのバリアフリー対応を行う計画である。工事の内容としては、既存棟の改修工事と一部増築工事を予定しており、既存棟は建築物全体の長寿命化改修を行い、増築棟はRC造2階建てを予定している。なお、整備に係る基本・実施設計については、本年9月定例市議会で予算補正の提案を行う予定であり、令和7年3月までの完了を見込む。工事については令和7年度から令和8年度末の工期を予定している。これらの工事を実施するためには、中学校を運用しながらでは困難であることから、工事が始まる令和7年度に音別中学校は、音別小学校へ仮移転を行い、この仮移転に必要となる音別小学校の改修については、令和6年度中に実施をする予定である。施設整備案については、基本・実施設計に着手する準備段階となっており、建築物の構造や面積に係る変更は困難となるが、建築物内部の部屋のレイアウトなどについては、今後の協議内容によっては変更も検討する。

委員：校舎について、我々委員が意見することはできるのか。

事務局：各委員からいただいたご意見も検討したいと考えている。

委員：内容によっては、我々委員の意見も反映されるということによろしいか。

事務局：既存の校舎を活用するので様々な制約があるが、対応可能なところは検討して参りたい。

委員：音別小学校と音別中学校がある中、なぜ中学校の校舎を使用することとなったのか。

事務局：音別中学校の校舎の使用については、昨年12月に策定した「釧路市がめざす学校のすがた基本計画」で示している。理由については、防災部局との協議で津波防災上、地盤が少しでも高い方が良いという話があったことや、地域の方々のご意見・ご要望をお聞した上で使用することとなった。

委員：防災上の観点から音別小学校よりも音別中学校を使用した方が良いということか。

事務局：1つの要素として津波防災上の観点があげられる。

委員：音別中学校の使用は変えられないということで良いか。

事務局：決定事項である。

委員：図面に記載が無いが、音別中学校を使用するにあたり遊具は設置されるのか。

事務局：設置を考えている。

委員：今使用している遊具は古いので、遊具が新くなれば子どもたちも喜ぶと思う。

■担当課係

学校教育部教育支援課教育政策担当